

令和 5年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R05年度	R06年度	R07年度
活動 指標	体験学習	%	目標	100.00	100.00	100.00
	中学2年生の参加率		実績	98.70	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	本事業を通して、「結城紬を初めて着た」という生徒がほとんどである。生徒の地域への愛着と誇りを育むためにも、必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	行政主導は否めないが、学校と連携して進めていく必要がある。
	手段の妥当性	A 妥当である	妥当であると考えます。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	一度きりの体験であるため、本事業以外でも結城紬に触れる機会を検討していきたい。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内全中学校を対象としている。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	郷土愛を育むために有効である。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	諸団体との協力体制が確立されており、順調である。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
結城市の将来を担う子ども達の郷土愛を育み、よりよい結城市をつくっていくとする意欲を向上させるためには大変有効であり、本事業を継続できるよう学校と行政が連携していく必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
今後も中学2年生を対象として、継続していきたい。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 結城市民としての郷土愛を育てることが目的であるということを再認識させたい。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり	